

GPS 時刻同期オプション ガイド (1.0.0)

GPS時刻同期オプション(以下「本オプション」)は、録画サーバーの時刻を一定時刻にGPSに同期させる「ROBO-TV 録画サーバー」のオプションツールです。

ネットワーク経由で NTP サーバに接続し、時刻同期を取る事ができないといった場合等に、本オプションをご使用いただくと有効です。

本オプションは、録画サーバー出荷時の組込みオプションとなります。

以下、本オプションについて説明します。

1. GPS 時刻同期オプション 内容

- ソフトウェア： 対応 GPS レシーバ用「GPS 時刻同期プログラム」(録画サーバー出荷時組込み済み)
- ハードウェア： GPS レシーバ「GLOBALSAT BU-353 S4」(屋外用録画サーバーは出荷時組込み済み)

2. 本オプションの対応録画サーバー (2015年9月1日出荷以降の機種)

- 屋外対応 TVR-OS シリーズ、TVR-01(OS)シリーズ
 - TVR-DT シリーズ、TVR-2U シリーズ
- ※h.264、JPEG 専用いずれも可。
(2015年9月7日現在)

3. GPS レシーバ対応機種について

- 製品名：GLOBALSAT BU-353 S4

【主な仕様】

項目	内容
本体外形	本体：φ約 60(最大部) × 厚 21mm
コネクタ形状	USB コネクタ
ケーブル長	152mm
温湿度環境	-40℃～80℃、5～95%(結露無き事)
その他	底部マグネット付



【イメージ写真】

4. 本オプションの時刻同期仕様について

本オプションを組込んだ録画サーバーの時刻同期の仕様は、出荷時仕様として「毎正時(1時間毎)」としています。可動を始めますと、1時間ごと(1:00、2:00、3:00といった時刻※)に同期を行います。

※ここでの時刻とは、GPSの時刻を指します。

※1日1回(4:00AM)の時刻同期に仕様を変更することも可能です。ただし、録画サーバー納入後に変更する場合は、ディーグラットにご相談お願いします。

5. 本オプションのご導入と運用について

①録画サーバー納入時

本オプションは、録画サーバーのディーグラット出荷時においてプログラムインストール済み、屋外仕様録画サーバーについては、「GPS レシーバ」を接続した上で出荷されます。

また、本オプションの接続調整(動作確認等)を行った上で出荷していますので、既に USB コネクタを本体に接続して出荷されている録画サーバーについては、USB ポートを変更しない事を推奨しています。

②設置後確認

録画サーバーを設置後に電源を投入すると、GPS レシーバの LED が赤く点灯します。(右図赤丸)

この状態で動作モードになっています。

LED が電源を入れても消灯の場合は、USB コネクタの接続にゆるみがないかを確認し、録画サーバーを再起動して下さい。

再起動しても、点灯しない場合は故障の恐れがありますので、お手数ですがディーグラットまでご連絡下さい。

※LED が点滅になる場合があります。これは GPS 測位状態を示しており、より時刻同期に適した状態であることを示します。



③ログの確認

本オプションの同期結果については、録画サーバーのログ(/home/atcs/gpstime.log)として残ります。(右図)

ログの取得については、録画サーバーの設定等に詳しい管理者の方が行う様にして下さい。

(GPS 時刻成功のログの例)

```
0908-0359-59 729 system time adjust
0908-0559-59 729 system time adjust
0908-0800-00 729 system time adjust
0908-1159-59 729 system time adjust
```

ログの取得方法については「録画サーバー設定マニュアル」を参照して下さい。

以上

6. 本オプションの注意点 (良くお読み下さい。)

- 本オプションの GPS レシーバの設置場所によっては、受信出来ない場合があります。特に屋内の場合は、窓の近く等に電波環境の良いところに置く等して調整して下さい。
- 本オプションを録画サーバー以外で使用した場合は、保証対象外となります。
- GPS レシーバ本体側面に約 1mm のスリットがあります。決して本体底部のネジを締め付けないようにして下さい。
- GPS の測位精度は予告無く変更されることがあります。

【お問合せ】 株式会社ディーグラット

本社: 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 6-23-2 第 25SY ビル TEL.03-5467-4786